

2025年3月17日

一般社団法人 日本病院薬剤師会
2025年度 がん領域の専門性に関する認定を取得した薬剤師海外研修の
参加者募集について

国際交流委員会

<2025年度 応募要項>

(事業の目的)

海外の先進的ながん薬物療法等の知識を習得することにより、高度ながんの薬物療法に関する知識、技術を備えた薬剤師を養成し、がん薬物療法の質の向上に貢献すること及びより多くのがん患者及びその家族に貢献すること。

応募対象 : がん領域の専門性に関する認定資格を有する薬剤師及び同等の能力を有する者で、基礎英会話力があり、多様化・高度化するがん薬物療法に対応するため、その専門性を生かしたより良質な医療を提供し、本研修結果を本邦のがん専門薬剤師を牽引するがん専門薬剤師の育成のため、また、より多くのがん患者及びその家族に貢献する意欲のある者

研修内容 : 米国のUniversity of California , Irvine (UCI) での講義受講、UCI Medical Center、Chao family comprehensive cancer center、Pharmacy etc.での実地研修、情報交換等
大学での臨床薬学教育、大学病院でのがん以外の診療科、多職種との連携、地域医療等、包括的ながん医療の研修を実施。
全行程に本会がん専門薬剤師部門研修委員長が同行します。

研修期間 : 2025年10月19日(日)～26日(日)(移動も含む) 予定

募集人数 : 研修者5名以内

助成内訳 : 渡航交通費、宿泊費、旅行保険料等

助成金額を超えた額は、自己負担となります。

応募期間 : 2025年3月17日(月)～5月2日(金)

応募締切 : 2025年5月2日(金) 消印有効

選考方法 : 国際交流委員会、海外派遣・研修小委員会にて選考を行い、理事会で決定

選考結果 : 2025年6月上旬頃に申請者宛に通知

助成金の交付時期 : 2025年7月上旬を予定

研修結果提出期限 : 2025年11月下旬

(研修予定)

米国のUniversity of California , Irvine (UCI) での講義受講、
UCI Medical Centerでの実地研修及び情報交換等

日本時間2025年10月19日(日):成田空港発

米国時間2025年10月19日(日):ロサンゼルス空港着

10月20日(月)~22日(水): UCI 講義受講、UCI Medical Center研修、
Chao family comprehensive cancer center、Pharmacy etc.実地研修

10月23日(木):他院見学(市中病院)

10月24日(金):地域薬局見学(薬剤師が行う予防医学への貢献:ワク
チン治療)

10月25日(土):ロサンゼルス空港発⇒帰国へ

日本時間2025年10月26日(日):成田空港着

* 研修スケジュール変更の可能性あり

(応募条件)

1. 応募は、がん領域の専門性に関する認定資格を有する薬剤師^{*}及び同等の知識、技能を有する者とする。
2. 応募には機関長又は所属長の推薦及び派遣の承諾を必要とする。
3. 研修に必要な英語力を証明可能な者とする。(例 TOEIC、英検、TOEFL などの証書の写し等。) TOEIC 試験において 650 点以上、あるいは他の英語力検定試験において相当以上の能力を有する。
4. 研修者は、研修の幅を広げ、質を高めるために、海外研修チームとしての活動ができる者とする。
5. 選考は、国際交流委員会、海外派遣・研修小委員会が行う。均てん化を図るために、過去の派遣状況、地域性や業種(病院勤務または薬局勤務)、公的助成を受けた海外研修の渡航の有無や年齢等を考慮して選考する。

^{*}「がん領域の専門性に関する認定を有する薬剤師」とは、日本病院薬剤師会のがん薬物療法認定薬剤師、がん薬物療法専門薬剤師、日本医療薬学会のがん専門薬剤師、がん指導薬剤師、日本腫瘍薬学会の外来がん治療認定薬剤師、外来がん治療専門薬剤師のいずれかを有する者をいう。

(申請方法)

1. 助成金の交付を希望する方は、日本病院薬剤師会のホームページよりダウンロードした申請書に必要事項を記載後、押印の上、配達記録が残る手段にて、日本病院薬剤師会国際交流委員会「がん領域の専門性に関する認定を取得した薬剤師海外研修事業」係宛に1部お送り下さい。

同じ内容(押印不要)の申請書をE-mailにて、日本病院薬剤師会事業課

(jigyo@jshp.or.jp)宛にお送り下さい。

2. 郵送と E-mail の 2 つを受領し受領完了とし、受領通知をお送りいたします。受領通知が来ない場合は、事務局までご連絡ください。
3. 提出された申請書等の書類は返却致しません。

(交付条件)

助成金の交付が決定した場合、次の条件が付されます。

1. 申請書の内容のうち次の事項を変更しようとする時は、予め日本病院薬剤師会会長の承認を受けなければなりません。
 - a) 申請者の氏名
 - b) 所属施設または所属施設における職位
2. 研修を辞退する時は、2025 年 6 月 16 日（月）までに日本病院薬剤師会事業課宛に報告し、会長の承認を受けなければなりません。
3. 助成を受けた方の氏名、所属機関は日本病院薬剤師会のホームページや日本病院薬剤師雑誌で公表します。

(研修結果の提出)

助成を受けた方は、2025 年 11 月下旬までに研修結果報告書を E-mail にて、日本病院薬剤師会事業課宛に提出して下さい。結果報告は研修結果報告として日本病院薬剤師雑誌に掲載致します。

(その他)

1. 個人情報日本病院薬剤師会の事業遂行の範囲内でのみ利用します。
2. 本件に関するお問い合わせは日本病院薬剤師会事業課にお願いします。

(申請書提出先および問い合わせ先)

一般社団法人 日本病院薬剤師会事業課

「がん領域の専門性に関する認定を取得した薬剤師海外研修事業」係

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12 番 15 号 日本薬学会長井記念館 8 階

TEL : 03-3406-0485 FAX : 03-3797-5303

URL : <https://www.jshp.or.jp> E-mail:jigyo@jshp.or.jp

(助成)

当事業は公益財団法人小林がん学術振興会の助成のもとに実施されます。

2025 年度 がん領域の専門的な知識、技能を有する薬剤師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成事業『がん領域の専門性に関する認定を取得した薬剤師海外研修事業助成』